

消化器内科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 肝門部領域胆管癌の術前内視鏡的経鼻胆管ドレナージチューブ閉塞の危険因子解析

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 栗谷 将城 北海道大学病院消化器内科 助教

[研究の目的]

肝門部領域胆管癌の術前ドレナージとして ENBD チューブ閉塞の危険因子を明らかにすること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2011 年 2 月 1 日以降、2018 年 2 月 28 日までの間に、初回減黄法として ENBD 施行後に北海道大学病院にて肝門部領域胆管癌に対して根治的外科切除を施行した方。

○利用するカルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、病歴、身体所見、治療歴、症状、Performance Status、検査結果（血液検査、X 線透視画像、内視鏡検査）、内視鏡処置に伴う偶発性、内視鏡ドレナージ後の閉塞の有無・期間、チューブ閉塞後の対応方法

[研究実施期間]

実施許可日～2020年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器内科

担当医師 栗谷 将城

電話 011-716-1161(内線 5918)

FAX 011-706-7867